



アレルギー対策と健康づくり

第2回レキオファーマ市民健康セミナー

医薬品の研究開発を行う沖縄初の創業ベンチャー、レキオファーマ株式会社(奥キヌ子社長)は、県産パイアを独自の方法で乳酸発酵させた新しい栄養機能食品「乳酸発酵パイアゼリー」の発売を記念し、第2回市民健康セミナー「アレルギー対策と健康づくり」を2009年12月18日、那覇市ぶんかテンプル館で開きました。セミナーでは健康で快適な生活へのヒントの提供を目指して中野長久氏(農学博士)、上野紘郁氏(医学博士)、寺澤道夫氏(薬学博士)の3氏が講演しました。わたしたちの体に何が 필요한のか、講演の内容を紹介しします。

企画・制作 琉球新報社広告局

農学博士 中野長久氏 大阪女子短大学長 大阪府立大名管教授

せんでやアトピー、花粉 もつがていへ病気を。症はアレルギーのひとつで、今は失われていくのが。アレルギーというものは、日本でもアレルギー予防の食料が今もまだ沖縄には残って

このストレスを解決するた、最も大事な言葉として「医食同源」があります。命活動に影響するものな内、ストレスを解決するための心、新機能性食品(健康食品)の創生が必要となってきます。パイオ細胞とか、動物実験等からいって、機能を明らかにして新しい食品を作る新しい時代に入っていくんだと思っています。

沖縄有用植物の優れた薬理効果と今後を期待するもの



ホケも防止します。レキオファーマのLQ-001については、局所免疫を促進作用と消炎作用があり、それから全身療法としてこれを摂取すると、免疫が調整される。便通がよくなる、全身の新陳代謝が良くなる。体の毒素が出され、完熟のパイア、乳酸菌の種以上、皮膚のバリアとつながっている。ビタミンB3や、コラーゲン、ハチミツ、黒糖なども含まれています。これでも飲みやすくなっています。LQ-001を取り入れたピロで治療前後の検査項目を見てみると、好酸球数がぐっと減ります。T細胞が増え、T細胞が減って、ヘルパー細胞が減少して、炎症反応も減って、アレルギーの病状も治ります。

ポリフェノールの含有量が多い抗酸化作用が高いとされているのは、アトピーの予防にも効果的だ。秋ウコン、春ウコン、パイア、ウイキョウ、ケアノバなどがあり、沖縄植物は、高抗酸化作用を持つ。たまたま、同じ作用を持つものが多い。ナスでも本土のナスでは、ポリフェノールの含有量が低い。ナスでは、抽出液を皮膚に塗ると、抗酸化作用が高い。ナスに別の機能はないかと考える。高い平均気温と強い紫外線があることで、強い機能性をもった植物が沖縄にはたくさんあることが分かった。パイオ(パイア)を、腸管免疫能というものが、アレルギーを防止する。腸管免疫能が働いていることが分かってきています。最後にパイアには、カリウム、カルシウム、ビタミンA、Bが豊富に含まれています。パイアの栄養と乳酸菌の働きが、アレルギーの作用を抑制する効果がある。たまたま、アレルギーには、腸管免疫能が働いていることが分かってきています。最後にパイアには、カリウム、カルシウム、ビタミンA、Bが豊富に含まれています。パイアの栄養と乳酸菌の働きが、アレルギーの作用を抑制する効果がある。たまたま、アレルギーには、腸管免疫能が働いていることが分かってきています。

アトピー性皮膚炎治療の臨床現場最前線



アトピー性皮膚炎は一般的なアレルギー疾患の一つで、人によっては治りにくい慢性疾患です。慢性の病気が、長年にわたる治療に苦しめられる。アトピー性皮膚炎の原因は、主に免疫系の異常によるものと考えられています。アレルギーは、免疫系が正常に反応しないことで起こります。アレルギーは、免疫系が正常に反応しないことで起こります。アレルギーは、免疫系が正常に反応しないことで起こります。

医学博士 上野紘郁氏 日本臨床代替医学会理事長 あさひ医王クリニック院長

アトピー性皮膚炎の原因は、主に免疫系の異常によるものと考えられています。アレルギーは、免疫系が正常に反応しないことで起こります。アレルギーは、免疫系が正常に反応しないことで起こります。

質疑応答

Q 飲み薬を飲み薬を昨年10月ごろから併用して、アトピーの症状が軽減しています。効果的な対処法はありますか?

A 飲み薬は、アレルギーを抑制する作用があります。飲み薬は、アレルギーを抑制する作用があります。飲み薬は、アレルギーを抑制する作用があります。

Q アトピーの体質改善に、LQ-001を併用すれば、期間が短縮されますか?

A LQ-001は、アレルギーを抑制する作用があります。LQ-001は、アレルギーを抑制する作用があります。LQ-001は、アレルギーを抑制する作用があります。

Q 4年ほど前から原因不明の湿疹を患い、抗アレルギー剤、副腎皮質ホルモンなどを服用しています。9月下旬からはじめたような症状が、徐々に軽減してきていますが、薬の副作用はありますか?

A 副腎皮質ホルモンは、アレルギーを抑制する作用があります。副腎皮質ホルモンは、アレルギーを抑制する作用があります。副腎皮質ホルモンは、アレルギーを抑制する作用があります。

薬学博士 寺澤道夫氏 レキオファーマ沖縄研究所研究顧問

抗アレルギー創薬の研究を通して得られた知見とその応用



アレルギー疾患の多くは、免疫系の異常によるものと考えられています。アレルギーは、免疫系が正常に反応しないことで起こります。アレルギーは、免疫系が正常に反応しないことで起こります。

レキオファーマ(株) 本社・沖縄県那覇市

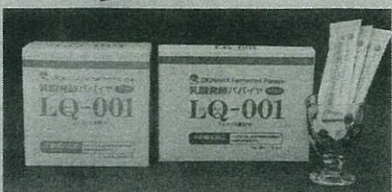
1991年設立。痔の薬の研究開発に取り組み、三菱ウェルファーマ(株)と共同で2005年3月、画期的な治療薬といわれる、切らずに治す痔の薬、内痔核治療薬を開発、発売を始める。現在日本全国約1200カ所の医療機関で使用されている。沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センターに研究所を有し、医薬品および健康食品の研究開発を推進、08年10月「レキオのウコン」の販売を開始。奥キヌ子社長は05年、ジャパンベンチャーアワード2004で、最高位にあたる経済産業大臣表彰を受賞した。



奥キヌ子社長

本社：那覇市松山2の1の12 ☎098(867)9114

栄養機能食品 乳酸発酵パイアゼリー LQ-001



沖縄で古くからメディカルフルーツ(医用果実)として重宝されてきたパイアの栄養機能性を見直し、これまでにない新しいタイプのアレルギー体質改善サポート食品として開発。パイアと相性の良い乳酸菌を独自に探索し、パイアと乳酸菌の持つ健康機能を最大限に引き出しました。

販売者 レキオファーマ株式会社 ☎0120-090-121 http://www.allergie-care.com/